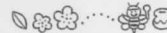


かていこうしん

No.401

H25, 5, 8

山田町第一保育所



五月晴れの季節

所長 阿部 哲雄

五月に入って本年度もひと月が過ぎ、子どもたちも落ち着いて生活できるようになってきました。

四月は、これまでになく気温が低い日が続いた月だとのことでしたが、急に気温が上がったり、下がったりして、寒暖の差も大きく安定しない極端な変化のあった月でした。

四月十七日(水)には、「めんこいアナのおはなし隊」が来所し子どもたちに絵本の読み聞かせをしていただきました。

これは、岩手めんこいテレビのアナウンサーの皆さんが、県内各地の保育所等を訪問して、読み聞かせと絵本のプレゼントをする活動だそうです。当日は、三人の女性アナウンサーが、それぞれ絵本の読み聞かせをして、その後に絵本をプレゼントしていただきました。最後に、「ミット君」が登場すると、子どもたちは大喜び、ミット君とのふれあいと記念写真を撮ることができました。

二十四日(水)には、夕方の時間でお疲れのところクラス別懇談会と保護者会総会に出席くださいまして大変ありがとうございました。今年の保護者会総会では、役員改選が行われ、長年にわたって務めていただいた会長の小原裕毅さんと副会長の箱石智生さんが、子どもが卒園したことにより退任されました。お二人には、保育所と子どもたちのために、いろいろとご協力いただき、心から感謝と御礼を申し上げます。

新会長には、小成勝也さん、新副会長には、高橋清隆さんが選任され、副会長の湊樹理さんが再任されました。新役員の皆さんには、今年一年どうぞよろしくお願いいたします。

桜の花が終わり、野山の木々の木の芽は、芽吹きを加速させて行き、新緑がまぶしくなる五月晴れの季節を迎えます。

五月五日は、男の子の健やかな成長を祝う端午の節句、「こどもの日」です。保育所の園庭にも、青い空に鯉のぼりが泳いでおり、子どもたちの健やかな成長を見つめてくれています。

当保育所における入退所の状況は、ひよこ組に小成苺叶^{あやか}さん(0歳児)が入所して、五月一日現在の児童数は、男児四十四名、女児三十九名、計八十三名となりました。

☆ 5月の行事予定 ☆

- 3日(祝) ワンニャンフェスティバル
年長組虎舞参加
 - 8日(水) 花まつり
 - 15日(水) 歯科・内科健診
 - 16日(木) 親子交通安全教室・年長
 - 22日(水) 苦情解決委員会
 - 24日(金) 誕生会
 - 29日(水) 避難訓練 職員会議
 - 30日(木) 子どもふれあい広場・年長
 - 7日、14日、21日、28日・・・英語
- ※誕生会は24(金)に変更になりました。

☆ 5月うまれのおともだち ☆

- 《さくら組5さいになりました》
やまざき ゆずきくん(17日)
みなと てんらさん(24日)
- 《たんぼぼ組3さいになりました》
きただ ゆいさん(4日)
ふくし りょうたくん(8日)
- 《ひよこ組2さいになりました》
たかはし あんじゅさん(25日)
- 《ひよこ組1さいになりました》
しばた みゆうさん(7日)

四月保目標

○ ひよこ組

・園の生活に慣れ、安心してゆったりと健康にすごせるようになる。

(0歳児)

・一人一人の生活リズムを大切にしながら、ふれあいを深め、信頼関係を築いていく。

(1歳児)

・保育士に見守られ、好きなあそびを見付けじっくりあそぶ。

・春の自然に触れ、戸外あそびを楽しむ。

○たんぼぼ組

・一人一人の気持ちを受け止めながら、安心して過ごせるようにし生活リズムを整えていく。

・保育士や友だちと一緒に好きなあそびを楽しむ。

・春の自然に触れのびのびと体を動かしてあそぶ。

○ちゅうりつ組

・生活の仕方がわかり、身のまわりのことをしたり安心して過ごす。

・季節を感じながら、戸外あそびや散策活動を楽しむ。

・好きなあそびを友達や保育士と一緒に楽しみ、歌やリズムにも親しむ。

○さくら組

・生活リズムを整え、心地良い環境の中で健康に過ごす。

・身のまわりのことを自分から行おうとする。

・好きなあそびを保育士や友だちと一緒に繰り返し楽しむ中で友だちの

気持ちに気付く。

・身近な自然や身近な生き物に親しむ。

○すみれ組

・保健衛生・安全面に留意しながら健康で安定した生活が送れるようになる。

・年下の子や友達と関わり積極的に体を動かして遊ぶ心地良さを味わう。

・友だちの思いに気付き考えたり話したりして一緒に生活を進め楽しむ。

・身近な動植物の世話や観察する事を通して生長に関心を持ち親しむ。